

以下、本文-----

複数施設研究用

【情報公開文書】

微小変化型ネフローゼ 症候群における抗 nephrin 抗体の 臨床的意義と抗原エпитープの同定

1. 研究の対象

2020 年 1 月 1 日～2022 年 7 月 31 日に当院および関連施設(秋田赤十字病院、市立秋田総合病院、中通総合病院、秋田厚生医療センター、能代厚生医療センター、大曲厚生医療センター、由利組合総合病院、雄勝中央病院、日本海総合病院、平鹿総合病院)で腎生検を受け微小変化型ネフローゼ症候群と診断された方

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、微小変化型ネフローゼ患者さんの血清中に抗 nephrin 抗体が存在するか、また治療前後での変化を調べることで、この病気に抗 nephrin 抗体が関与するかを調べることです。また抗体の関与が明らかな場合、nephrin 蛋白のどの部分に抗体が反応するかを調べ、さらに詳細な病態のメカニズムを明らかにすることです。

研究方法は腎生検時もしくは、治療後の患者さんの血清を ELISA 法(Enzyme-Linked Immuno Sorbent Assay)と呼ばれる検査方法を用いて、血清中に含まれる抗 nephrin 抗体の測定を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、腎機能、尿蛋白、カルテ番号、生年月日 等

試料：診療目的で採取した血液の残りを我们用います

4. 外部への試料・情報の提供

当院から外部への資料・情報の提供は行いません。

5. 研究組織

研究代表施設：

秋田大学医学部附属病院 齋藤 綾乃

共同研究機関：

札幌医科大学 山本 聡

秋田厚生医療センター 大谷 浩

秋田赤十字病院 畠山 卓

中通総合病院 奥山 慎

市立秋田総合病院 政井 理恵

大曲厚生医療センター 阿部 史人

能代厚生医療センター 齋藤 綾乃

由利組合総合病院 澤村 昌人

日本海総合病院 中山 隆弘

平鹿総合病院 齋藤 雅也

雄勝中央病院 小松田 敦

鶴岡協立病院 涌井 秀樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料や検体が本研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科 助教 齋藤 綾乃

住所：秋田市広面字蓮沼 44-2

電話：018-834-1111(代表)

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科血液・腎臓・膠原病内科学講座 齋藤 綾乃

-----以上